

ぶらり らいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 250



*利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
(書名の後の () の数字は請求記号です。)

問) 朝に放送されているドラマの戦時中のシーンで国防婦人会が登場し、白い割烹着の上からタスキをかけていた。本当にこのような服装だったのか知りたい。

答) 検索端末の「詳細検索」を使ってキーワード検索をしましょう。

資料の種類にて「図書」と「雑誌」を選びます。

国防婦人会 割烹着 ⇒ 1件

『目で見える盛岡・岩手・紫波の100年』(212.2/Me14 閉架大型 1 060008028)

より多くの資料を探す場合は、キーワードを変えてみましょう。

国防婦人会 かつぼう着 ⇒ 4件ヒット

『国防婦人会』(210.7/F57 閉架一般 000047516)

『女たちの〈銃後〉』(367.21/Ka58 閉架一般 000050518)

そのほかのキーワードでも検索できます。

国防婦人会 服装 ⇒ 21件ヒット

『婦人国防 第105号(昭和16年10月)』

(367.21/F64/105 閉架雑誌 100020721)

上記は、大日本国防婦人会関西本部で発行された資料です。会員の女性たちが割烹着の上からタスキをかけて射撃実習を行っている写真が掲載されています。

昭和7年(1932)に大阪国防婦人会が発足され、その後、大日本国防婦人会へ名称を改めると全国各地へ広まっていきました。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。

検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。

操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。



FAX (写真電送)



官公庁でFAXを廃止する…という話題が上がったのは、今年4月のことでした。結局廃止はしなかったようですが、実は一部の図書館業界でもFAXはまだまだ現役だったりします。

FAXとは、と説明しなくても皆さんご存じだと思いたいのですが…もしかしたら若い方だと知らないということもあるのでしょうか。正式には「ファクシミリ」という名称で、「文字や図版などを電気信号に変えて送信し、同じように復元して受信する通信方法」のことを指します。仕組みは違いますが、メールのようなものです。

総務省が平成12年(2000)から毎年発表している「通信動向調査」の「情報通信機器の保有状況(世帯)」等という項目(年によって項目名が違うことがあります)を見てみますと、7年からデータが残っており、家庭でのFAX保有率は21年の57.1%を境に減少へ転じています。12年の「通信の利用状況(事業所)」という項目を見ると企業のFAX保有率が90%を超えており、企業と家庭では普及のタイミングが違っていたことがわかります。

では企業ではいつごろからFAXが使われるようになったのでしょうか。

きっかけは昭和3年(1928)、当時の天皇陛下の御大典、つまり即位式でした。沸き上がった新聞社でしたが、当時はまだまだ、いかに報道写真を早く紙面へ載せるかということでもかなり苦心していたようです(『毎日新聞百年史』(070/Ma31 閉架一般 000037195)に一例が載っています)。この御大典で『大阪毎日新聞』『東京日日新聞』(ともに現在の毎日新聞)が日本技術の「NE式写真電送装置」で朝の写真を当日の号外にいち早く載せることに成功しました。

この「NE式」を発明したのは丹羽保次郎氏です。写真電送は海外でも開発中でしたが、「NE式」が一番実験成績が良いということで採用となりました。この写真電送について丹羽氏自らによる仕組みの解説が『子供の科学 第8巻第1号(昭和3年7月)』(405/Ko21/8-1 閉架雑誌 100017728)と『科学朝日 第2巻第12号 = 第14号(昭和17年12月)』(405/Ka16/2-12 閉架雑誌 100008377)に載っています。

最初は有線でしたが、1年後の昭和4年(1929)には無線での実験に成功しています。無線の仕組み等に関しては『偕行社記事』(396.21/Ka21/667 閉架雑誌 100004639)の667号分と『婦人公論大学 最新科学編』(081/F64 閉架一般 000018550)にて、こちらも丹羽氏が解説しています。当時の経緯や、丹羽氏と、ともに発明した小林正次氏については『日本発明家五十傑選』(507/Ma73 閉架一般 000003214)が詳しく読みごたえがあります。

このように写真電送は報道をきっかけに実用化されたわけですが、だれでも使える「写真電報」となったのが昭和5年(1930)でした。『婦人倶楽部 第20巻第1号 附録(昭和14年1月)』(051/F64/Z20-1 閉架雑誌 160003268)では「普通の電報でも電文が非常に長い場合など、写真電報にしますと、却って料金が安くつくことがあります。」と、お得情報を紹介しています。

実は戦前から使っていたFAXのお話でした。

※旧漢字を新漢字に置き換えています。

【引用文献】『まるごとわかる「モノ」のはじまり百科 4』(380/Y24/4 開架児童 060003345)

ぶらりらいぶらりい ~図書館にはこんな本があります~ NO. 250

2021年11月20日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1